

2025年度 授業コード: 22114300

授業科目	*ソーシャルワークの理論と方法(専門) I				実務家教員担当科目	○	
単位	2	履修	必修	開講年次	3	開講時期	前期
担当教員	中川 美幸						
授業概要	<p>前期の授業では、医療ソーシャルワーカーとしての実務経験を生かし、支援を必要とする人や地域との援助関係の形成や、クライアントのニーズを確認するための知識や技術について解説する。特に、医療現場における相談援助の実際を取り上げ、患者や家族が直面する困難に対してどのように支援を行うのかを具体的な事例とともに学ぶ。また、個人の問題を広い視野で捉え、メゾ、マクロの視点で社会資源の開発やソーシャルアクションを行う意義についても解説する。加えて、災害時支援についても解説する。</p> <p>講義では、医療ソーシャルワーカーとしての経験をもとにした具体的な事例を紹介しながら、支援の実際や課題について実践的に学ぶ機会を提供する。学生は、援助関係の形成やクライアントのニーズを把握する力を養いながら、ソーシャルワークの専門性について理解を深めることを目指す。</p>						
授業形態	対面授業			授業方法	毎回、教科書と資料を使いながら解説する。必要に応じ、小テストも行い振り返りをする。		
学生が達成すべき行動目標							
標準的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 多様化・複雑化する課題に対応するためのソーシャルワークについて、総合的かつ包括的に理解することができる。 2. 援助関係の意義を理解し、説明することができる。 3. ネットワーク構築のプロセスを理解し、その手法など説明できる。 4. 災害時支援について理解することができる。 5. 社会資源の開発や活用について理解することができる。 						
理想的レベル	<ol style="list-style-type: none"> 1. 多様化・複雑化する生活問題に対応するため、より実践的かつ効果的なソーシャルワークの様々な理論と方法を理解し考察できる。 2. 支援を必要とする人や地域との援助関係の形成やニーズの掘り起こしを行うための、知識と技術について理解し、考察できる。 3. ソーシャルワーク演習やソーシャルワーク実習指導との関連性を意識し、ソーシャルワーク実習と結びつけて考えることができる。 4. 社会資源の開発や活用について、ソーシャルアクションとの関係性で考察することができる。 						
評価方法・評価割合							
評価方法		評価割合(数値)			備考		
試験		80					
小テスト							
レポート							
発表(口頭、プレゼンテーション)							
レポート外の提出物		20			講義を自分でまとめたノート		
その他							
カリキュラムマップ(該当DP)・ナンバリング							

DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	-	DP5	-	ナンバリング	WE21209J
学習課題（予習・復習）										1回の目安時間（時間）	
シラバスの確認 テキストの授業範囲を事前に通読 授業内容の復習										4	
授業計画											
第1回	オリエンテーション（講義の概要、進め方、評価の方法等） テーマ：総合的かつ包括的な支援の考え方① 多様化・複雑化した生活課題への対応についてそのプロセスなどについて学ぶ										
第2回	テーマ：総合的かつ包括的な支援の考え方② 今日的な地域社会における課題や分野や領域を超えた問題解決への関わりについて学ぶ										
第3回	テーマ：家族支援の実際① 家族が抱える課題や家族に関する基礎的理論について学ぶ										
第4回	テーマ：：家族支援の実際② 家族支援の実際について学ぶ										
第5回	テーマ：地域支援の実際① 地域支援とはなにか、事例を通して学ぶ										
第6回	テーマ：地域支援の実際② 地域支援の特徴や必要な知識、スキルなどを学ぶ										
第7回	テーマ：災害時や災害支援の実際① 災害ソーシャルワークの目的と留意点について学ぶ										
第8回	テーマ：災害時や災害支援の実際② 災害ソーシャルワークの実際について学ぶ										
第9回	テーマ：ソーシャルワークにおける援助関係の形成① 援助関係形成の意義と概念について学ぶ										
第10回	テーマ：ソーシャルワークにおける援助関係の形成② 援助関係の形成方法と留意点について学ぶ										
第11回	テーマ：ネットワークの形成 ネットワーキングとは何かについて学ぶ										
第12回	テーマ：ネットワーキング ネットワークの機能や構築のプロセスと手法について学ぶ										
第13回	テーマ：コーディネーション コーディネーションの意義や目的について学ぶ										
第14回	テーマ：ソーシャルワークにおける社会資源の活用・調整・開発① 社会資源開発の活用・調整、意義や目的について学ぶ										
第15回	テーマ：ソーシャルワークにおける社会資源の活用・調整・開発① 社会資源の開発方法について学ぶ										
テキスト	最新・社会福祉士養成講座6 『ソーシャルワークの理論と方法（社会専門）』										

	中央法規出版 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 編
参考図書・教材 ／データ ベース・ 雑誌等の 紹介	授業の中で参考図書を紹介します
課題に対するフィードバックの方法	小テスト、レポート（授業のまとめ）は確認後返却します。レポートに書かれた質問などにはコメントをつけて返却します。
学生へのメッセージ・コメント	「ソーシャルワークの基盤と専門職」「ソーシャルワークの理論と方法（共通）」で学んだ内容を理解しておきましょう 社会福祉専門職の役割や業務は幅広く、学ぶことがたくさんあります。この科目で学ぶ内容は、相談援助の実践において基本となるものです。繰り返し復習して、自分のものになるように習得していきましょう。必要に応じて、他の授業で学んだ内容についても復習し、概念や用語についての理解を深めましょう。また、世の中の動きやニュースにも関心を持ちましょう。